

千葉市が行っている 災害対応に備えた訓練の紹介

千葉市建設局では、来たるべき災害に備えるため、様々な研修や訓練を行っておりますので、主な取り組みを紹介いたします。

①道路啓開（車両移動）訓練

発災時に緊急車両の通行ルートを迅速に確保するため、人力による車両移動の実地訓練や手順・注意点等の確認を実施しています。



研修会



実地訓練

②下水道施設の各種調査訓練

発災時に管きよの被害状況を迅速に把握するため、下水道台帳の見方、マンホールの開閉方法及び調査結果の記入方法等の実地訓練を行っています。



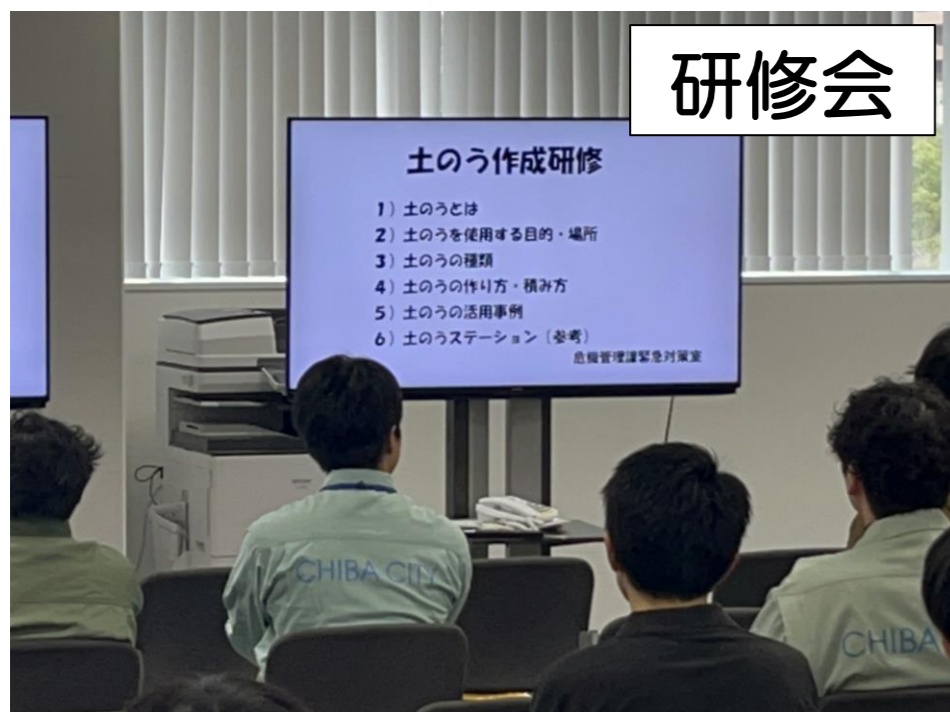
研修会



実地訓練

③土のう作成研修・訓練

浸水被害を軽減するため等に使用する「土のう」の有効な使い方を理解する研修（一社）千葉市建設業協会と職員の誰もが土のうの供給作業に即応できるよう、全庁の職員を対象とした作成訓練を行っています。



研修会



作成訓練

④防災無線の操作訓練

発災時、通信状況が不安定な時でも確実に情報の伝達が行えるよう、防災無線の操作を習得する訓練を行っています。



研修会



操作訓練

⑤建設局・水道局合同防災訓練

災害時は、通常業務に加え、被害状況の把握の他、関係機関・他都市との調整等、災害復旧に向けた業務に従事することになります。

また、災害対応は市だけでなく、各種関係団体との協力体制が必須となることから、大規模地震を想定した初動対応や関係団体との連絡対応等、建設局と水道局で合同防災訓練を実施しています。



災害対策会議



被害状況集計（市役所内）



被害状況集計（浄化センター）



協力団体の様子

災害対応は1日にしてならず！！

千葉市建設局では、災害に備え、

これからも様々な研修や訓練に取り組んでまいります！！